

成果指標の冊子掲載イメージ

地域づくりの方向3 **すべての人が地域で共に生きていけるまち**

政策 3-3 健康な生活の維持・増進

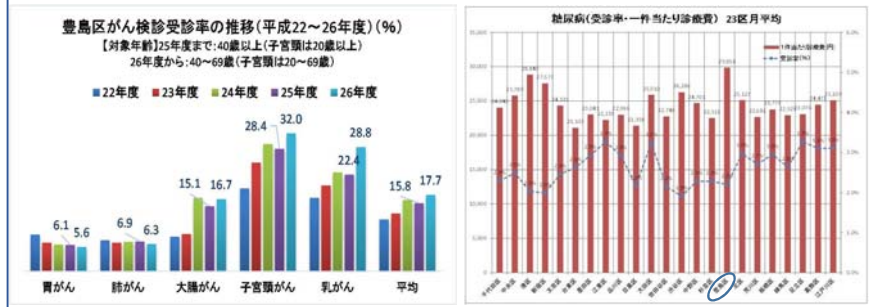
施策 3-3-1 がん・生活習慣病対策等の推進

【施策の目標】

- がんによる死亡率の減少を目指します。
- 肥満の予防や喫煙・飲酒対策による生活習慣病の発症及び重症化予防を推進します。

【現状と課題】

- **(現状)** がんは日本人の死亡原因の第1位となっており、豊島区においても死亡原因の第1位となっています。一方で、がんは生活習慣の改善により発症リスクを減少させることができ、また早期発見・早期治療で完治することも可能です。豊島区では、23区初となる「豊島区がん対策推進条例」を制定し、がんによる死亡者数の減少を目指し、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図っています。
- **(現状・課題)** がん検診の受診率は、全体では上昇していますが、胃がん、肺がんの受診率が伸び悩んでいます。また、特定健診などの受診率についても横ばいで推移しており、受診率向上にむけ、効果的な受診勧奨を実施する必要があります。
- **(現状・課題)** 健診結果や医療費分析によると生活習慣病重症化の傾向があり、特に糖尿病は1件あたりの診療費が23区中一番高くなっています。生活習慣病重症化予防対策を早急に推進する必要があります。
- **(課題)** 喫煙は、がんの発症リスクが高まると言われています。喫煙は、たばこを吸う本人だけでなく、周囲のたばこを吸わない人にも受動喫煙による健康被害を引き起こします。受動喫煙防止対策を進める必要があります。



主な取組内容

がん予防の普及啓発を行い、がん検診や各種健診の受診率向上を図るとともに、生活習慣病予防や重症化予防に重点をおいた施策の推進により、区民の健康保持・増進を図ります。

〔取組内容〕

- **がん検診及び各種健診の受診勧奨策の充実**
がん検診や各種健診の認知度を向上させ、がん検診と特定健診の同時実施など受けやすい検診・健診体制を整備します。また、受診勧奨効果の検証を行い、特定健診受診券送付時にがん検診勧奨通知を同封する等、受診率向上に繋がる個別勧奨・再勧奨を実施します。
- **生活習慣病予防事業の推進**
生活習慣病の発症および重症化を予防し、健康寿命の延伸を図るため、特定健診の結果に基づく特定保健指導、糖尿病予防のための保健指導を実施し、生涯にわたる健康増進を推進します。
- **受動喫煙防止対策の推進**
飲食店を対象とした「受動喫煙防止対策推進店登録制度」を設け、店頭にて独自の登録店ステッカーを表示し、区民及び来街者への周知を図っていきます。



豊島区健診のお知らせ・特定健診のお知らせ・がん検診受診勧奨通知等

施策の達成度をはかる指標 (イメージ)

指標名	平成26年度 <現状>	平成32年度 <前期目標>	平成37年度 <後期目標>
区のがん検診受診率	18%	23%	26%

出典	所管課データ
設定理由	がんによる死亡や生活習慣病の発症及び重症化を予防するための指標であるため